

令和8年3月30日  
小樽開発建設部

## 小樽開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について

～第40回総合評価審査委員会を開催しました～

令和8年2月26日に第40回小樽開発建設部総合評価審査委員会を開催しましたので、審議概要について別紙のとおりお知らせいたします。

小樽開発建設部は、発注する工事の技術提案に対し、中立かつ公平な審査・評価を確保するため、学識経験者から意見を徴収することを目的として、小樽開発建設部総合評価審査委員会を設置しております。

今回の委員会では、令和7年4月1日から令和7年9月30日までに契約した工事20件、業務46件が対象となり、そのうち4件を抽出して審議が行われました。

### (対象工事)

- ・中後志農業水利事業 双葉ダム放流設備他製作据付工事
- ・石狩湾新港 -12m岸壁鋼管矢板打設工事
- ・一般国道5号 共和町 島付内川2号橋下部工事

### (対象業務)

- ・尻別川水辺現況（魚道・底生動物）調査業務

ShiriBeshi  
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部  
技術管理課 課長 村岡 豊仁（電話 0134-23-8305）  
技術管理課 課長補佐 宮武 功（電話 0134-23-8305）  
（小樽開発建設部ホームページ） <https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>



#### 第40回 小樽開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日・場所	令和8年2月26日(木) 小樽開発建設部 第1会議室
委員長	穴沢 眞 (小樽商科大学 学長)
委員	高野 伸栄 (北海道大学工学研究院土木工学部門社会資本計画学研究室 教授) 八木 宏樹 (小樽商科大学 名誉教授) 山本 泰司 (北海道科学大学工学部都市環境学科 教授) (五十音順)
議事	工事、業務の審査について ① 中後志農業水利事業 双葉ダム放流設備他製作据付工事 ② 石狩湾新港 -12m 岸壁鋼管矢板打設工事 ③ 一般国道5号 共和町 島付内川2号橋下部工事 ④ 尻別川水辺現況(魚道・底生動物)調査業務

#### 委員からの意見・質問、それに対する回答等

令和7年4月1日から令和7年9月30日までに契約した工事・業務の中から抽出された計4件について、工事概要説明及び審議を行った。(以下、入札参加者の提案またはその評価に係わる内容は、技術提案に関する機密保持の観点から記載していない。)

#### ○ 中後志農業水利事業 双葉ダム放流設備他製作据付工事

意見・質問	説明・回答
・技術提案の中でオーバースペックのため評価しないとあるが、評価しない基準はあるのか。	・評価しないとする定量的な基準はないが、規模や内容、金額に大きな幅が生じる場合にはオーバースペックとして判断し、評価対象外とする。

#### ○ 石狩湾新港 -12m 岸壁鋼管矢板打設工事

意見・質問	説明・回答
・地域精通度の評価について、石狩湾新港の工事は長期間にわたり発注が続いているため、同じ企業が有利になりやすいのではないのか。	・地域精通度の評価では、小樽開発建設部管内での長期間の施工実績が対象である。加えて、配点割合が小さいことから、特定の企業が優位となることはない。

#### ○ 一般国道5号 共和町 島付内川2号橋下部工事

意見・質問	説明・回答
・技術点がすべて満点となっている。今までにも議論になったと思うが、すべて満点になると金額等、技術と関係ないところで決まってしまう。何か差がつくような技術提案ができるよう設問を工夫するべきではないか。	・新技術のNETISの中に毎年のように新たな技術が登録されている。進展した設問を立てても、それに対する技術がNETISの中で追いついているため、検討を重ねている。

○ 尻別川水辺現況（魚道・底生動物）調査業務	
意見・質問	説明・回答
・ 価格評価点は、どのように算出するのか。	・ 価格評価点は、入札価格が低いほど高得点になるように計算されています。
【 総 括 】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日審査の4件について、適切な評価と認める。</li> <li>・ 技術提案の実現性について、引き続き検討をしていただきたい。</li> <li>・ 同じ企業が継続して受注する可能性について、よりよい評価のために検討を継続していただきたい。</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p>	